

佐野短期大学シラバス2014

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
美術の世界（美術鑑賞を主とする） The world of Art		1年・2年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	特になし	
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス	
吉本義人	本館3階	月曜日10:30～17:40	授業中に指示します	
授業の概要 スライドを映しながらの講義。また、美術館等に行くことによりアートの現場、実物を見る。美術館学芸員による説明、その後の解説、感想発表。				
授業の目標 作品制作だけではなく、世界の美術、日本の美術を知ることができるようにする。また作家を取り上げ、その作品世界を知ることにより、美術についてのより深い考察をすることができるようにする。				
授業の方法 講義、ディスカッション、美術館等に出かける。				
学習の成果（学習成果） 自分にとってアートとはどのようなものかの考えをまとめ、発表することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス 講義の目標・評価・美術鑑賞の方法等の説明			
第2回目	西洋美術史（古代～ルネッサンス）概観（スライド講義）			
第3回目	西洋近現代美術概観（スライド講義）			
第4回目	★美術館に行こう（現地集合・解散）「実費負担あり」			
第5回目	美術館での感想発表、作品解説			
第6回目	日本美術史概観（スライド講義）			

第7回目	A作家の解説（スライド講義）		
第8回目	★美術館に行こう（現地集合・解散）「実費負担あり」		
第9回目	美術館での感想発表、作品解説		
第10回目	B作家の解説（スライド講義）		
第11回目	C吉本義人彫刻作品の解説（スライド講義）		
第12回目	★美術館に行こう（現地集合・解散）「実費負担あり」		
第13回目	美術館での感想発表、作品解説		
第14回目	発表会「私にとってアートとは」		
第15回目	発表会「私にとってアートとは」		
成績評価の方法と基準			
	評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		20%	意欲を持って臨む。
レポート			
調査報告書			
小テスト			
試験			
発表内容（態度含む）		80%	感想発表の評価
その他			
教科書と参考図書			
履修上の留意点・ルール			